

②1 銀山に巨大風車が建つ

計画があるのを知っていますか？

「風力発電ができた町の話」～三重県青山高原などの実例から～

武田恵世（歯学博士、日本鳥学会員）（長周新聞 2022年5月31日）

風力の自然への悪影響 土砂崩れも頻発



風車（上）の真下の法面が崩落。事業者は「今後何年もこのまま置いておく」とし、放置している。（三重県）

三重県青山高原の場合

- ・あらゆる場所で土砂崩れが起きている。
- ・風力発電の観察舎の下地が崩落したりしている。
- ・尾根に沿って風力発電のために舗装された道路が土砂崩れの起点となるケースも多い。
- ・事業者は「知らない」「放置している事実はない」「行政と地主とよく協議している」という。

裏面 署名活動を行っています、ご協力をお願い致します。

※署名は、仁木町の方でなくても、良いです。

第4回 STOP 風車 学習会

10月22日（土曜）13時から・仁木町民センター

お問い合わせ 風力発電を考える会 瀬川裕人（銀山2丁目 ☎33-5590）